

アオイトトンボ (アオイトトンボ科)



緑の光沢のある胸

アジイトトンボ (イトトンボ科)



腹部の9節目が青い (オス)



エゾイトトンボ (イトトンボ科)



メス



尾端がオゼイトトンボとも、オオイトトンボとも異なる。



オス

オオイトトンボ (メス)      オゼイトトンボ (メス)



オオイトトンボ (イトトンボ科)



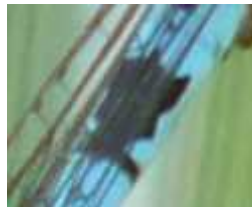
オオイトトンボ (オス) の尾端



オゼイトトンボ (イトトンボ科) オス



腹部付け根の模様 尾端



モートンイトトンボ (イトトンボ科) オス



オスの腹部先端がオレンジ色になる。  
未成熟メスは全体にオレンジ色



山形県でも準絶滅危惧種に指定されるかもしれないそうです。



ムカシヤンマ (ムカシヤンマ科)



シオヤトンボ (トンボ科) オス



発生時期が少しずれるのか？メスの個体を見つけることができなかった。

メスは腹部が黄色と黒。

シオカラトンボは腹部の先が黒い。

ハラビロトンボ (トンボ科) オス



こちらも見かけたのはオスばかり  
それに未成熟なオスを見かけることなく、  
成熟オスばかりみかけた。



ヨツボシトンボ（トンボ科）



連結して飛んでいるところを見かけたので、オス・メスともいるはずですが、見分け方がよくわかりません。



コサナエ（サナエトンボ科）



クロスジギンヤンマ（ヤンマ科）



胸部に黒い筋が2本あります。腹部も黒っぽい。メスのギンヤンマの腹部は赤みがかっているようです。写真の個体は腹部に少し水草が絡みついています。

またギンヤンマは連結したまま産卵することが多いみたいですが、クロスジギンヤンマは単独の産卵だけを観察できました。